

《共通基礎科目 英語科目》

科目名	英語Ⅳ				
担当者氏名	山田 正人				
授業方法	講義	単位・必選	2・選択必修	開講年次・開講期	2年・秋期
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	◎ 英語-1 国際社会に貢献できる人材育成 ○ 英語-2 豊かな人間性の醸成				

《授業の概要》

小学校、中学校で活用できる内容、実際に教えるためのPracticeを取り入れた広義のKids Englishを指導の柱の一つとする。リスニング、スピーキング等の総合的なPracticeを行うため、授業への積極的な参加が望まれる。実際の現場で英語での基礎的な英語授業が行えることを目指す。

《テキスト》

毎回、授業でプリントを配布する。授業で使用したプリント教材をもとに試験を実施する。

《参考図書》

その都度、必要に応じて指示する。

《授業の到達目標》

①基礎的な英語コミュニケーションがとれる。②英語スピーチに慣れ、人前で話すことに慣れる。アクティブラーニングの方法で、グループなどを多用し子どもに英語を教える際の様々な工夫を経験する。基礎的な英語を教える資質を作る。英語の基礎を構築する。

《授業時間外学習》

- ・テキストの予習・復習
- ・プレゼンテーションを実践練習するので、講義終了後、なんども準備、リハーサルをして講義に向かうこと。

《成績評価の方法》

授業時の発表等の参加姿勢、提出物の内容（課題をどれだけこなしているか）により総合的に評価する。平常点（毎授業時の課題への取り組み+発表等）50%、提出物（期末テスト含）50%

《備考（教員経験の有無）》

高校で英語教育に携わっていた経験をもとに内容を構成している。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容
1	授業計画・評価方法などの説明	Class rules and requirements
2	①教室英語	①挨拶の英語、指示をする英語、などを暗記し、使えるようにする。Talking Match のマスター 等いくつかのルーティーンを配布。
3	②教室英語	②挨拶の英語、教室で使う英語を、暗記し、使えるようにする。アイスブレイキングを英語でやる。
4	Talking Match	①基本的な英文のQ & A 質問と答え方をマスターし、それをもとに長い会話にしていく。(Talking Match)
5	GDFC	①G (General Idea) → D (Detail) → F (Feeling) → C (Conclusion) を使って、1分間スピーチから、少し筒長くしていく。宿題化する。(毎回提出)
6	Show and Tell	③Show & Tell 自分の持っているものを見せて、それについて、説明する。継続して実施する。
7	①Picture Explanation	第1回目：グループワーク：「世界の食卓」を各班に配布し、そこに映っているものから、その国の食文化や生活様式を想像する。班でまとめて発表する。
8	②Picture Explanation	第2回目：グループワーク：「家具」の写真から、上と同様の（調べ学習）（英作）（発表）を行う。
9	①Speech	第1回：各班で別々のYouTubeの映像を見て、その内容について、まとめる。その後、全体で発表して、その内容を共有する。
10	②Speech	第2回：各班で別々のYouTubeの映像を見て、その内容について、まとめる。その後、全体で発表して、その内容を共有する。
11	①GDFCのプレゼン	①毎回書き溜めているGDFCから、自分の一番気に入った作品を発表。発表者は5人。他の者は英語で内容について質問する。
12	②GDFCのプレゼン	②毎回書き溜めているGDFCから、自分の一番気に入った作品を発表。発表者は5人。他の者は英語で内容について質問する。
13	①Three hints Game	グループワーク：与えられた絵を、3つの文章で説明し、当てる。
14	②Three hints Game	グループワーク：与えられた絵を、3つの文章で説明し、当てる。
15	期末試験	1回から14回までに使用した教材を使って試験をします。毎回、振り返りのプリントを配布し、覚えなければならない表現を蓄積していきます。